

公共政策研究科開設記念シンポジウム

協賛：日本公共政策学会関東研究会

共催：21世紀COEプログラム

テーマ：「今、政策のグランドデザインが問われている」

期日：2005年6月18日(土)
13:00～17:00

場所：中央大学後樂園キャンパス
3号館3階3313号室
(中央大学高校小ホール)

定員：200名
(入場無料、予約不要)

・趣旨

グローバル時代の中で日本は今構造改革の途上にある。そこでは日本のグランドデザインを確立することが求められている。それを確立するための政策はどうあらねばならないか、どう形成すべきか、そのために求められる人材とはどのようなものかを多角的な視点から検討する必要がある。今回のシンポジウムは、それを考える「きっかけ作り」として位置付けたい。

・記念講演

政府税制調査会会長・中央大学総合政策学部教授 石 弘光 氏
「政策プロフェッショナルの必要性と大学院の役割」

・パネルディスカッション

「リスクフリーの街づくりをめざして
—東京の防災は大丈夫か—」

◎危険度の分かる東京都防災MAPを無料配布いたします！

独立行政法人消防研究所理事長	室崎益輝 氏
富士常葉大学環境防災学部教授	重川希志依 氏
東京防災ボランティアネットワーク事務局長	上原泰男 氏
東京都総合防災部長	中村晶晴 氏

《コーディネーター》

総務省消防庁消防課長・中央大学公共政策研究科客員教授
幸田雅治 氏